

仕様書

1 物品名 令和7年度鳥獣被害防止総合対策交付金事業に係る鳥獣侵入防止柵資材
(金網柵)

2 数量他 資材納入先及び資材内訳は、別表のとおり

3 規格

金網柵の高さは、1.2m以上を確保し折返し部(300mm)も保持するものとする。

(1) 金網柵は亜鉛メッキ鉄線で、亜鉛メッキ付着量が300g/m²以上とする。

① マス目の1辺が75mm×152mm～150mm×152mm

② 線径2.5mm以上

③ 金網寸法は、高さ1,500mm以上で、1巻の長さが25m

(2) 支柱は、亜鉛メッキ鋼板及び鋼帶(製品規格JIS 3302SGCC)同等以上の資材で
40mm×25mm×1,800mmとする。また支柱間は2.5m間隔とする。

(3) 金網止金具(亜鉛メッキ付着量200g/m²以上)は、支柱1本につき3箇所とする、

(4) アンカーピン(亜鉛メッキ付着量20g/m²以上)は、線径9mm以上で長さ40cm以上確保でき、
2.5mに2本とする。

(5) 支線用針金は、線径2.6mm以上の資材でGS-4とする。

(6) アングルアンカー(塗装品)は、40mm×40mm×500mm以上確保でき、25mに1箇所と仮定する。

(7) 門扉(柱)(製品規格JIS 3302SGCC)は亜鉛メッキ鋼板及び鋼帶同等以上の資材とする。

門扉用金網は、上記金網を現地にて作成するものとする。巻付け支線は、2.0mm

の亜鉛メッキ付着量が300g/m²を使用する。

①フレーム式門扉(亜鉛メッキ付着量400g/m²以上) 片開 H2.0m×B1.0m 土中打ち込み

②フレーム式門扉(亜鉛メッキ付着量400g/m²以上) 両開 H2.0m×B3.0m 土中打ち込み

4 その他

① 入札前にメーカー発行の製品証明を提出すること。

② 設置施工指導は、必ず丁寧に誠意をもって行うものとする。アフターフォローも
同様とし誠意をもって対応すること。

金網柵仕様図

柵の高さは、獣の習性を考慮して、1.2m以上を確保し折返し部(300mm)も保持するものとする

また、耐用年数は減価償却資産の耐用年数などに関する省令による14年以上を有すること

・金網：亜鉛メッキ鉄線(製品規格JIS G3547)線径 2.5mm以上 亜鉛メッキ付着量300g/m²以上6種メッキ相当品とする

・支柱：亜鉛メッキ鋼板及び鋼帯(製品規格JIS 3302SGCC)同等以上の資材で40mm×25mm×1800mmとする

また、支柱間隔 2.5m間隔を標準とする 止め金具は本支柱 1本につき3個使用

・支持線針金(製品規格 JIS3547)線径 2.0mm以上4種メッキ相当品を25m毎の設置を標準とし、主としてコーナー部の補強を優先とする

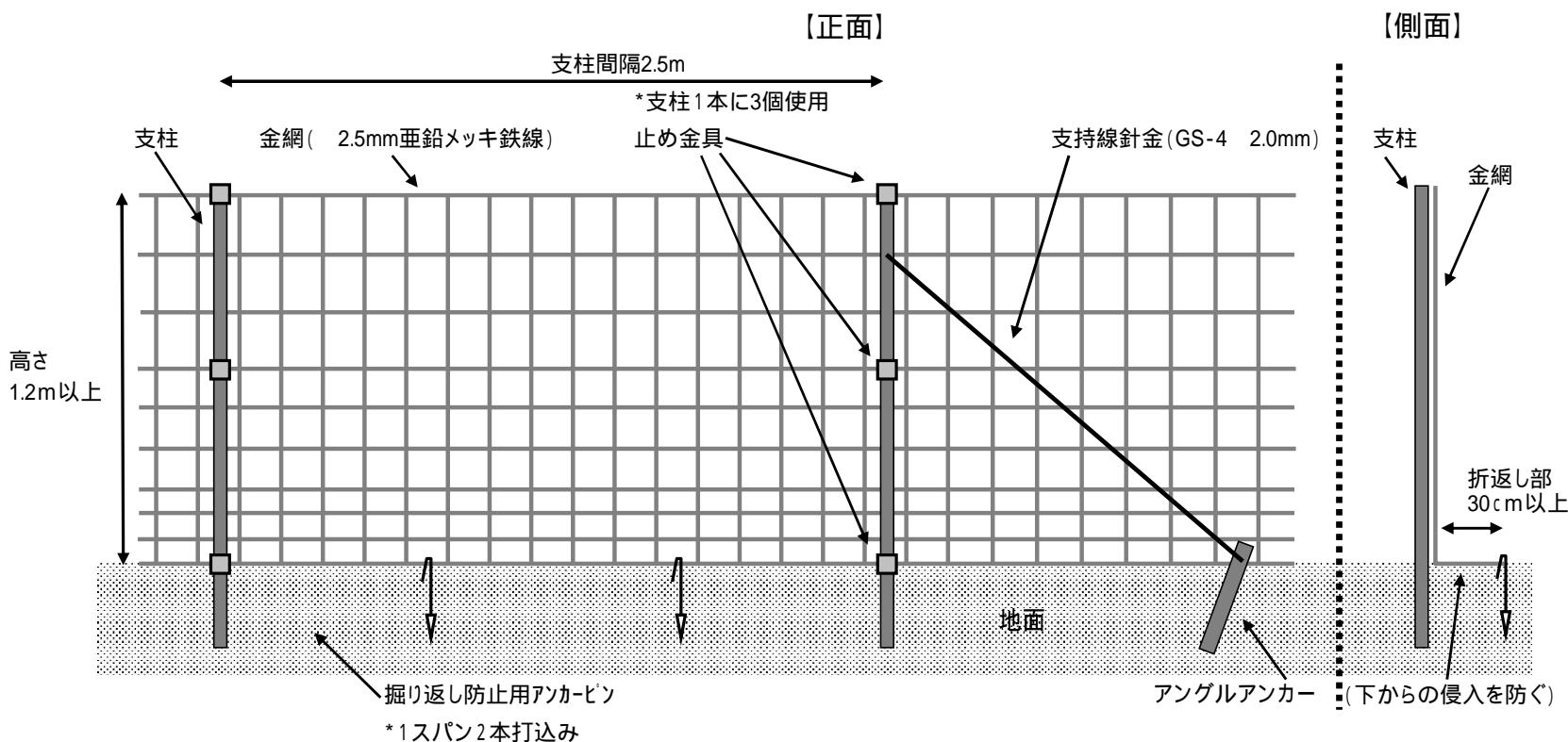
・アンカーピン(板羽根付き/原則鋼製)を掘り返し防止のため、1スパン2本打込み

・構造及び支柱根入れ深さについては風荷重を考慮する

[現地指導/その他]

・地域住民より資材説明、設置方法の現地指導を求められた場合やアフターフォロー等について、誠意をもって対応をすること

・品質保持を目的に入札参加資格者は入札前までに同等品申請、メーカー発行の製品証明を提出すること



金網柵詳細図

ピッチ数 地上～0.45m間 75mm～125mm×150mm～155mm

ピッチ数 0.45m～1.2m間 150mm～180mm×150mm～155mm

